

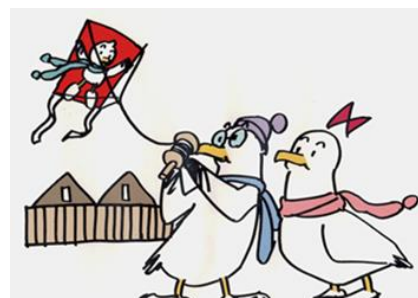
# 『第182回 営業地区内の景気動向調査』

1. 調査内容	2020年 10～12月期の実績 2021年 1～3月期の予想		
2. 調査対象	当金庫営業地域内の企業	合計	109社
(業種別内訳)	製造業 31社	卸売業 9社	
	小売業 26社	サービス業 11社	
	建設業 21社	不動産業 11社	
3. 調査担当	道南うみ街信用金庫 業務部 地域貢献課		

## ☆ 目次 ☆

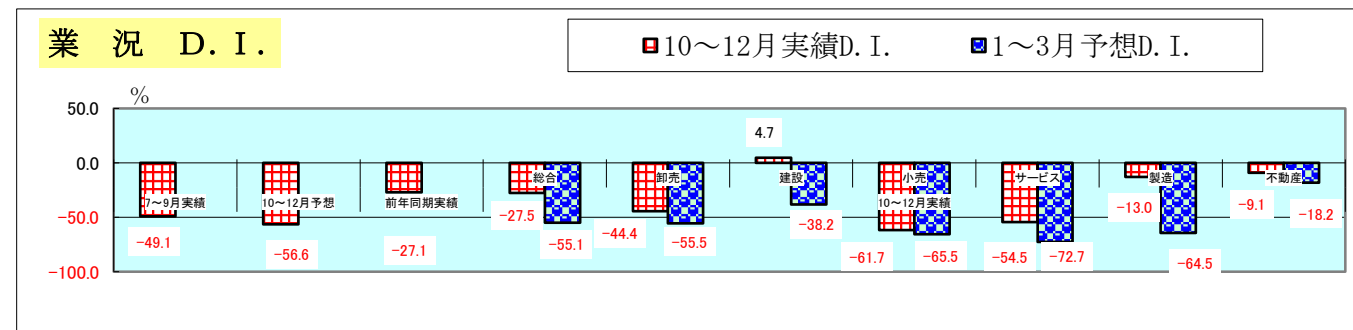
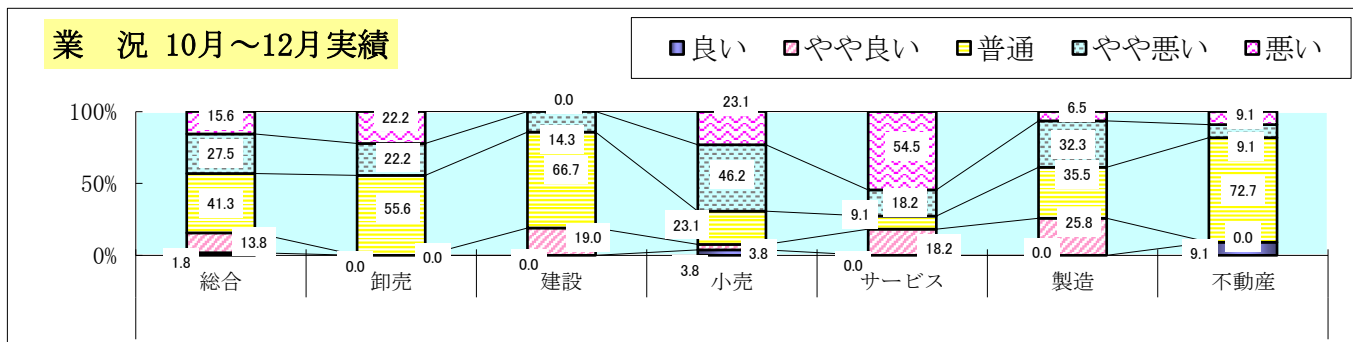
1 概況	P. 1
2(1) 前期に比べた売上額の動き	P. 2
2(2) 前期に比べた受注残高・施工高の動き	P. 3
2(3) 前期に比べた収益の動き	P. 4
2(4) 前期に比べた販売価格（料金価格・請負価格）の動き	P. 5
2(5) 前期に比べた仕入価格（原材料価格）の動き	P. 6
2(6) 前期に比べた在庫の動き	P. 7
2(7) 前期に比べた資金繰りの動き	P. 8
3(1) 前年同期に比べた売上の動き	P. 9
3(2) 前年同期に比べた収益の動き	P. 10
3(3) 前年同期に比べた販売価格の動き	P. 11
4(1) 前期に比べた残業時間の動き	P. 12
4(2) 前期に比べた人手の動き	P. 13
5 前期に比べた借入金の動き及び借入難易度	P. 14
6(1) 前期に比べた設備投資の動き	P. 15
6(2) 前期に比べた設備投資の実施と予定状況	P. 16
経営上の問題点	P. 17
当面の重点経営施策	P. 18
特別調査 … 「2021年（令和3年）の経営見通し」①	P. 19
特別調査 … 「2021年（令和3年）の経営見通し」②	P. 20

※ 計数等については、四捨五入しておりますので、一部合計欄と一致しない場合がございます。



# 1. 概 況

概 況		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							-49.1	
10～12月予想							-56.6	
前年同期実績							-27.1	
10～12月実績	総合	1.8	13.8	41.3	27.5	15.6	-27.5	-55.1
	卸売	0.0	0.0	55.6	22.2	22.2	-44.4	-55.5
	建設	0.0	19.0	66.7	14.3	0.0	4.7	-38.2
	小売	3.8	3.8	23.1	46.2	23.1	-61.7	-65.5
	サービス	0.0	18.2	9.1	18.2	54.5	-54.5	-72.7
	製造	0.0	25.8	35.5	32.3	6.5	-13.0	-64.5
	不動産	9.1	0.0	72.7	9.1	9.1	-9.1	-18.2



## ○ [当金庫の取引先からみた中小企業の景況]

’20年10～12月期の業況判断D. I. は△27.5で’20年7～9月期（前期）と比べ21.6ポイント良化、前年同期比では0.4ポイントの悪化を示しました。また、次期についても△55.1と今期より27.6ポイント悪化の予想となりました。

今期の売上判断D. I. △22.1は、前期実績D. I. △25.9から3.8ポイント良化し、前回調査における今期の予想D. I. △27.8からも5.7ポイントの良化となりました。

## ○ [全国の信用金庫の窓口からみた中小企業の景況]（信金中央金庫 地域・中小企業研究所調べ）

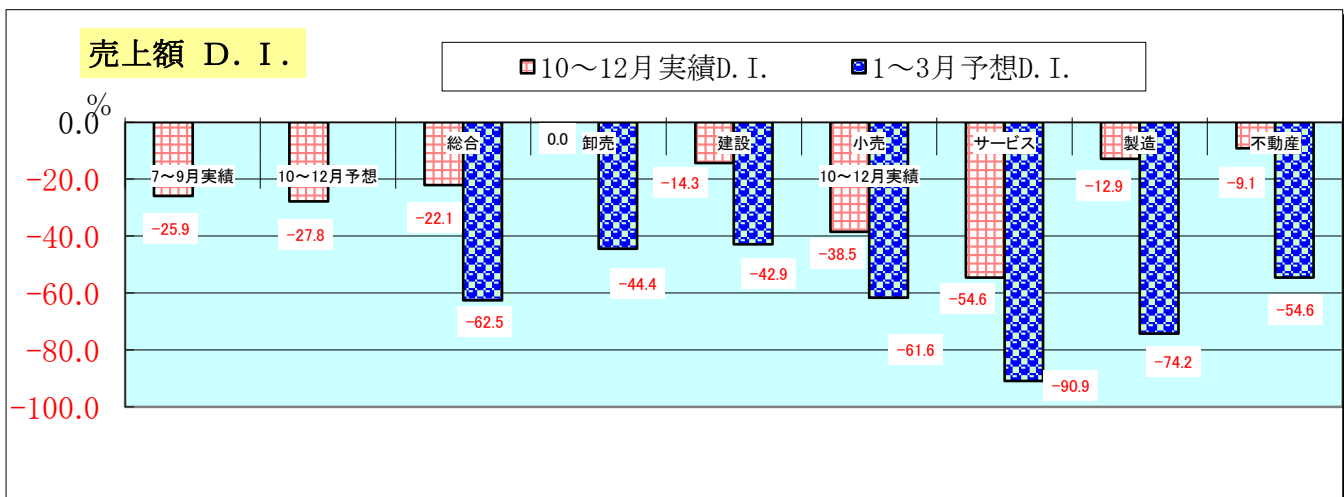
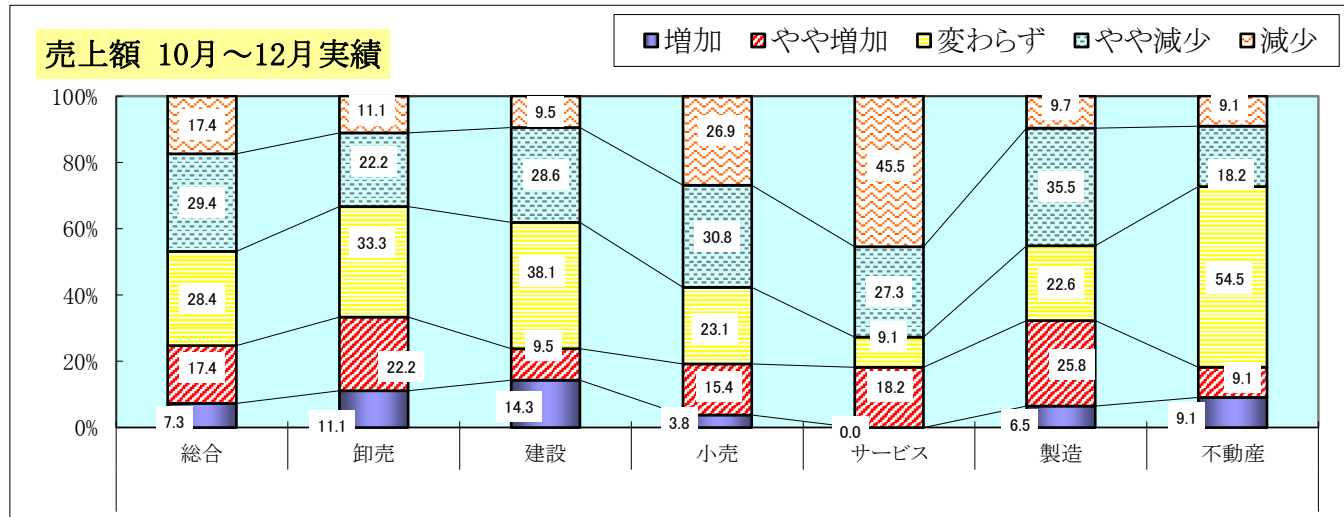
’20年10～12月期（今期）の業況判断D. I. は△36.2、前期比12.1ポイントの改善と、厳しい水準ながら2四半期続けての改善となった。

収益面では、前年同期比売上額判断D. I. が△47.0と前期比9.1ポイント改善、同収益判断D. I. は△44.9と同9.7ポイント改善した。販売価格判断D. I. は前期比1.4ポイント上昇して△5.2となった。人手過不足判断D. I. は△13.3と人手不足感が2四半期続けて強まった。設備投資実施企業割合は0.1ポイント低下して18.9%となった。業種別の業況判断D. I. は全6業種で、地域別でも全11地域で、それぞれ改善した。

’21年1～3月期（来期）の予想業況判断D. I. は△41.9、今期実績比5.7ポイントの悪化を見込んでいる。業種別では全6業種で、地域別では首都圏を除く10地域で、それぞれ悪化する見通しにある。

## 2. 前期に比べた動き (1) 売上額の動き

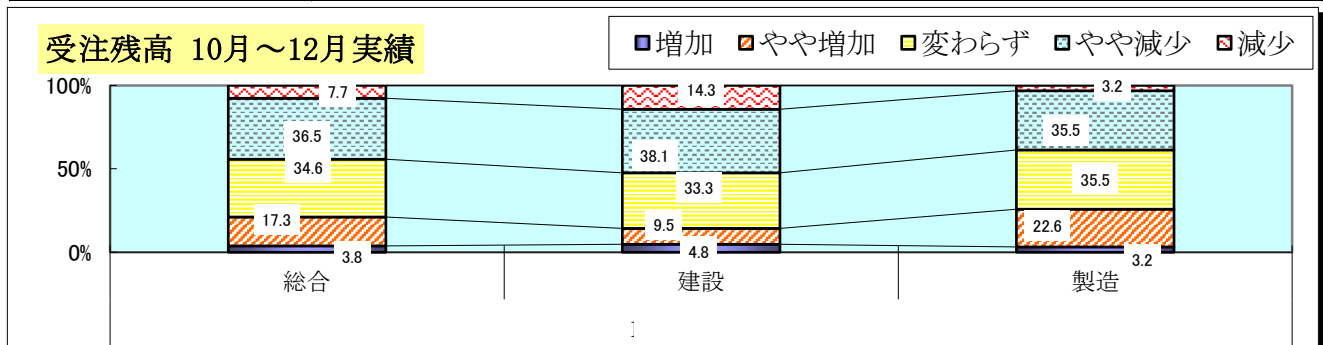
売上額		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							-25.9	
10～12月予想							-27.8	
10～12月実績	総合	7.3	17.4	28.4	29.4	17.4	-22.1	-62.5
	卸売	11.1	22.2	33.3	22.2	11.1	0.0	-44.4
	建設	14.3	9.5	38.1	28.6	9.5	-14.3	-42.9
	小売	3.8	15.4	23.1	30.8	26.9	-38.5	-61.6
	サービス	0.0	18.2	9.1	27.3	45.5	-54.6	-90.9
	製造	6.5	25.8	22.6	35.5	9.7	-12.9	-74.2
	不動産	9.1	9.1	54.5	18.2	9.1	-9.1	-54.6



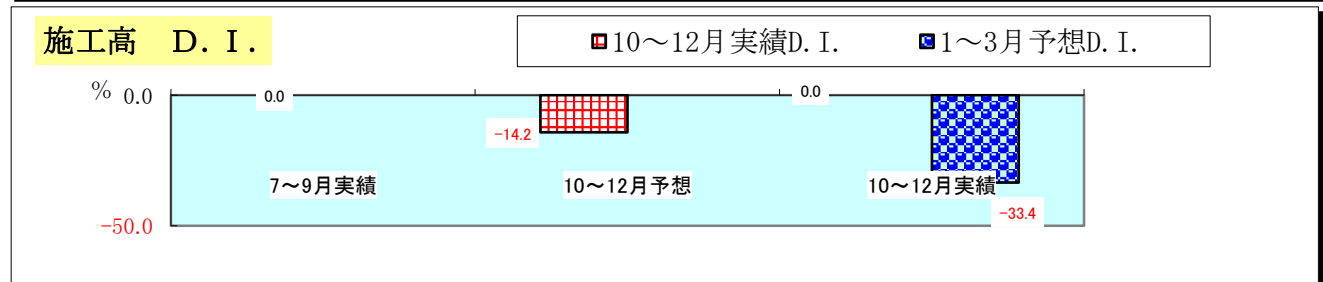
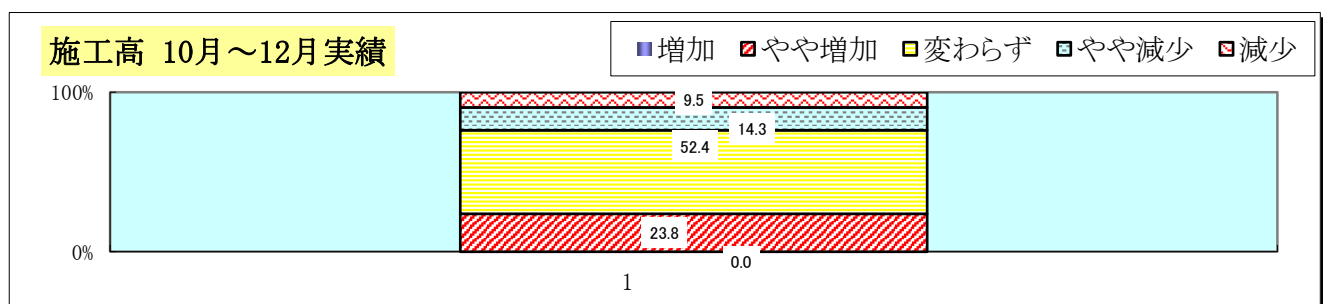
- 前期に比べて売上額が「増加」「やや増加」した企業は全体の24.7%、「減少」「やや減少」した企業は46.8%を示し、今期D. I. は△22.1となりました。
- 今期の売上判断D. I. △22.1は、前期実績D. I. △25.9から3.8ポイント良化し、前回調査における今期の予想D. I. △27.8からも5.7ポイントの良化となりました。
- 業種別の今期D. I. は、卸売業で0.0ポイントの均衡となったが、他の業種では売上額の減少を示している。サービス業で△54.6、小売業で△38.5、建設業で△14.3、製造業で△12.9、不動産業で△9.1ポイントとなりました。
- 1～3月期の予想D. I. は△62.5で、10～12月実績より40.4ポイントの大幅な売上減少予想となりました。業種別での今期実績対比は、製造業で61.3、不動産業で45.5、卸売業で44.4、サービス業で36.3、建設業で28.6、小売業で23.1ポイントの減少予想となりました。

## (2) 受注残高・施工高の動き

受注残高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							-19.2	
10～12月予想							-28.9	
10～12月実績	総合	3.8	17.3	34.6	36.5	7.7	-23.1	-61.6
	建設	4.8	9.5	33.3	38.1	14.3	-38.1	-47.6
	製造	3.2	22.6	35.5	35.5	3.2	-12.9	-71.0



施工高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							0.0	
10～12月予想							-14.2	
10～12月実績		0.0	23.8	52.4	14.3	9.5	0.0	-33.4

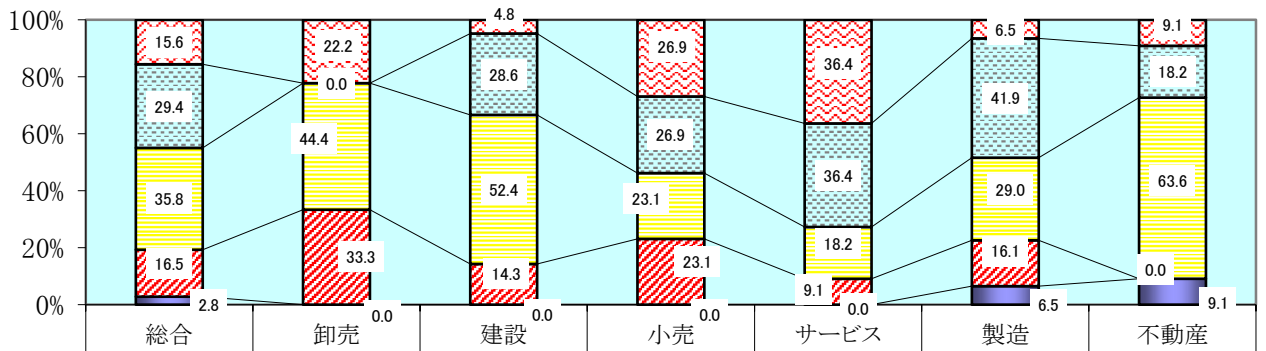


- 今期の受注残高(建設業、製造業のみ)D. I. は△23.1で、前期実績のD. I. △19.2に対し3.9ポイント下回った。前期調査における今期予想D. I. △28.9に対しては5.8ポイント上回りました。また、1～3月期の受注残予想D. I. は△61.6で、今期実績対比38.5ポイントの減少を予想しました。
- 今期の施工高(建設業のみ)D. I. は0.0で均衡となり、前期実績D. I. 0.0と同数で増減はありませんでした。前回調査における今期予想D. I. △14.2に対しては14.2ポイント上回りました。また、1～3月期の施工高予想D. I. は△33.4で、今期実績対比33.4ポイントの減少を予想しました。

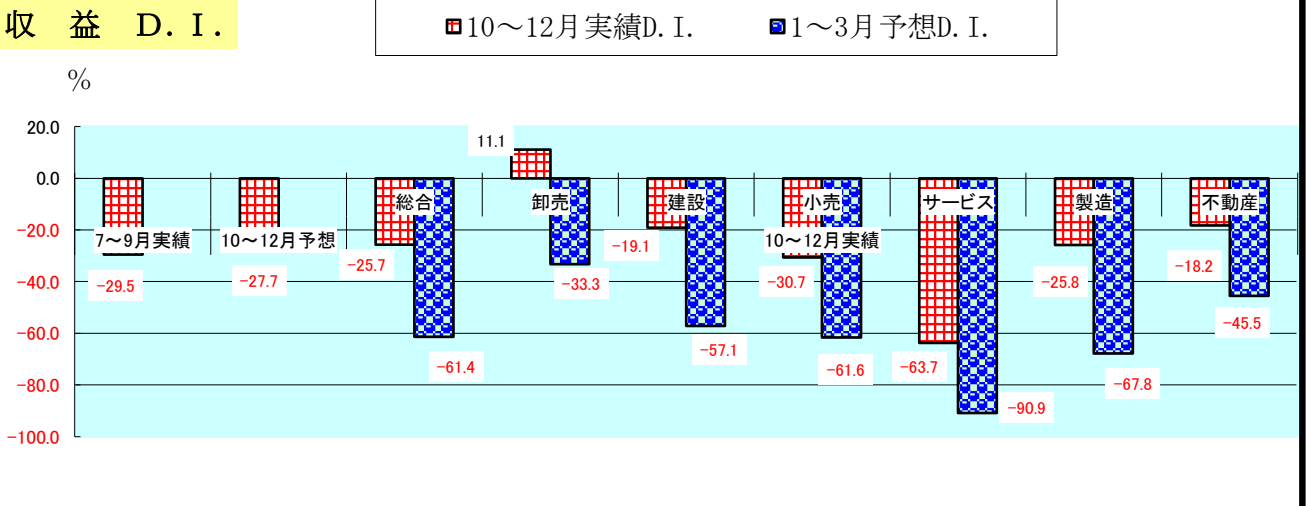
### (3) 収益の動き

収益の動き		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10~12月実績D. I.	1~3月予想D. I.
7~9月実績							-29.5	
10~12月予想							-27.7	
10~12月実績	総合	2.8	16.5	35.8	29.4	15.6	-25.7	-61.4
	卸売	0.0	33.3	44.4	0.0	22.2	11.1	-33.3
	建設	0.0	14.3	52.4	28.6	4.8	-19.1	-57.1
	小売	0.0	23.1	23.1	26.9	26.9	-30.7	-61.6
	サービス	0.0	9.1	18.2	36.4	36.4	-63.7	-90.9
	製造	6.5	16.1	29.0	41.9	6.5	-25.8	-67.8
	不動産	9.1	0.0	63.6	18.2	9.1	-18.2	-45.5

#### 収益 10月~12月実績



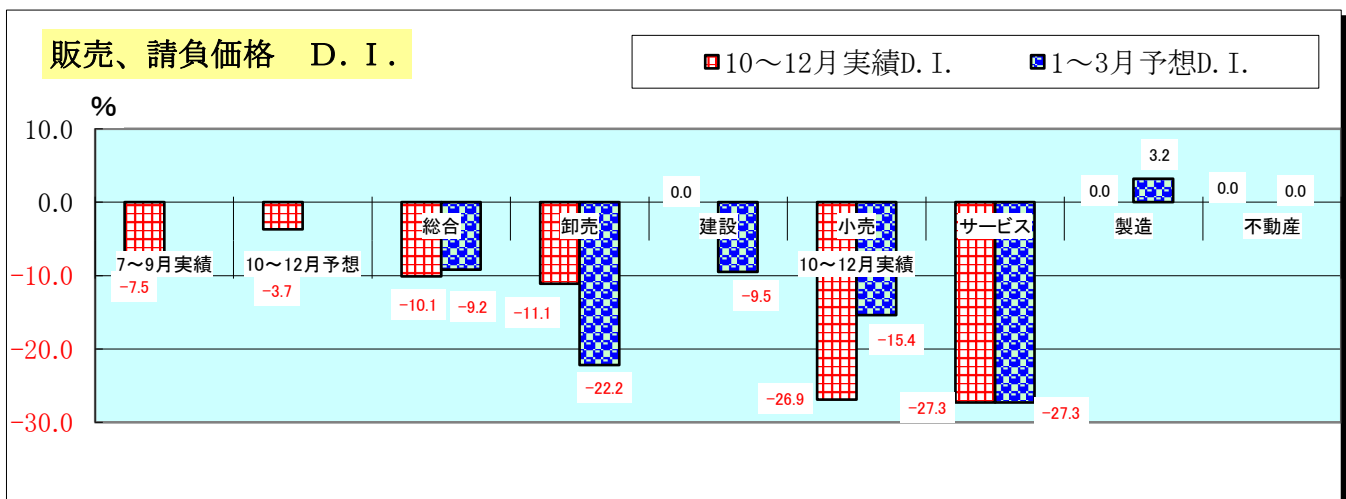
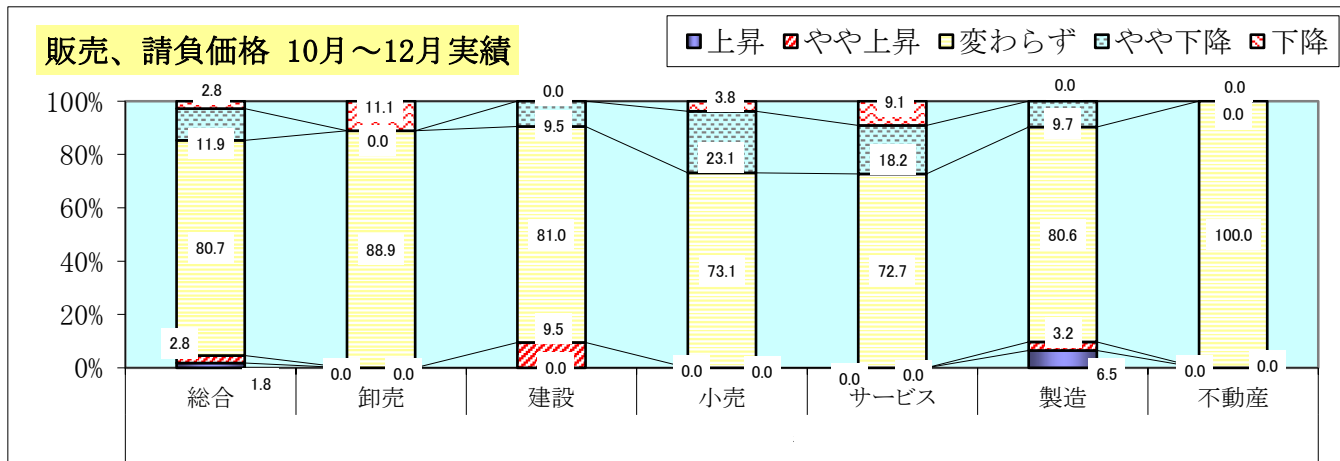
#### 収益 D. I.



- 前期に比べて収益が「増加」「やや増加」した企業は19.3%、「やや減少」「減少」した企業は45.0%で、今期D. I. は△25.7となりました。
- 今期の収益実績D. I. △25.7は、前期実績D. I. △29.5から3.8ポイント上回り、前回調査における今期予想D. I. △27.7に対しても2.0ポイント上回りとなりました。
- 業種別の今期D. I. は、卸売業で11.1ポイントの増加となりました。他の業種は減少で、サービス業で△63.7、小売業で△30.7、製造業で△25.8、建設業で△19.1、不動産業で△18.2ポイントとなりました。
- 1~3月期の予想D. I. は△61.4で、10~12月実績より35.7ポイントの悪化と予想しています。業種別での今期実績対比は、卸売業で44.4、製造業で42.0、建設業で38.0、小売業で30.9、不動産業で27.3、サービス業で27.2ポイントの減収予想となりました。

#### (4) 販売価格（料金価格・請負価格）の動き

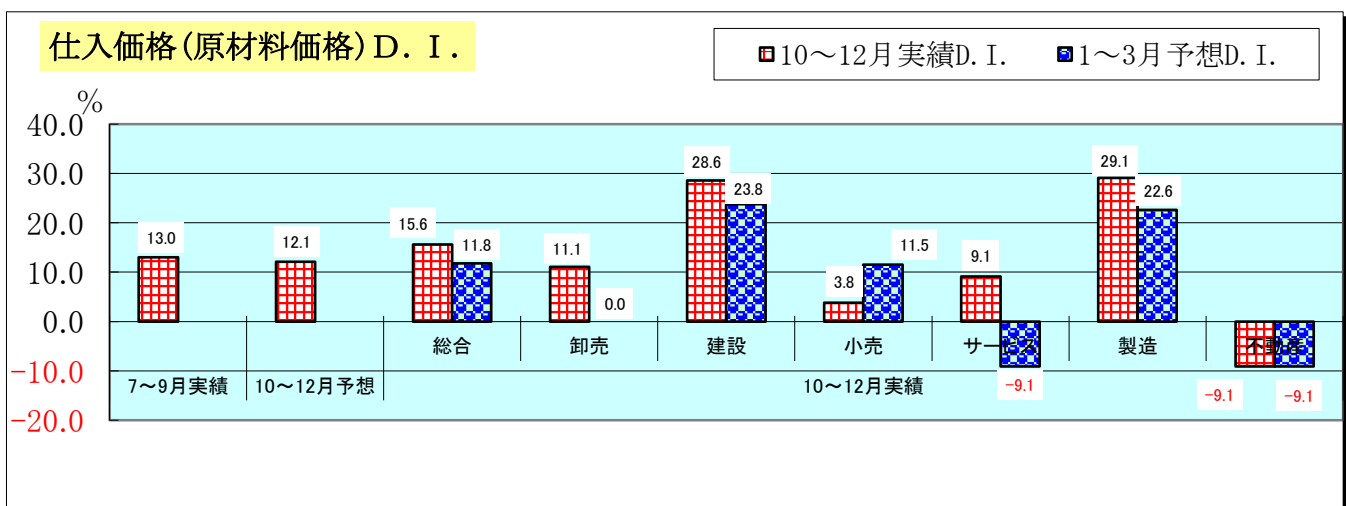
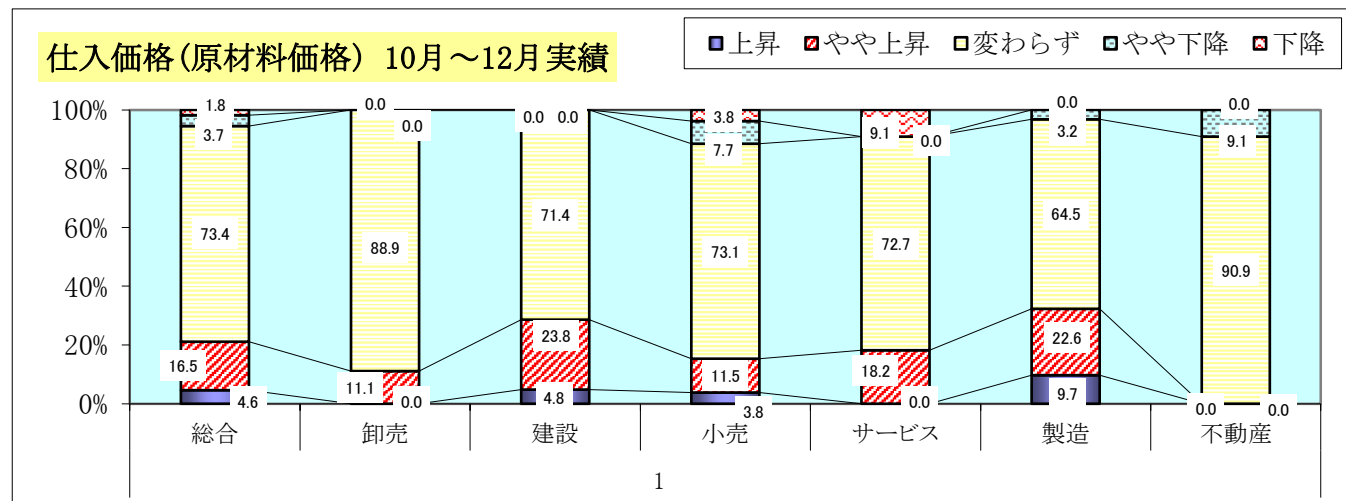
販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							-7.5	
10～12月予想							-3.7	
10～12月実績	総合	1.8	2.8	80.7	11.9	2.8	-10.1	-9.2
	卸売	0.0	0.0	88.9	0.0	11.1	-11.1	-22.2
	建設	0.0	9.5	81.0	9.5	0.0	0.0	-9.5
	小売	0.0	0.0	73.1	23.1	3.8	-26.9	-15.4
	サービス	0.0	0.0	72.7	18.2	9.1	-27.3	-27.3
	製造	6.5	3.2	80.6	9.7	0.0	0.0	3.2
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	



- 前期に比べて販売価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が4.6%、「やや下降」「下降」と回答している企業が14.7%で、今期D. I. は△10.1となりました。
- 今期の販売価格実績D. I. △10.1は、前期実績D. I. △7.5から2.6ポイント下回り、前回調査における今期予想D. I. △3.7ポイントからも6.4ポイント下回りとなりました。
- 業種別の今期D. I. は、建設業、製造業、不動産業は0.0と変わらず、サービス業で△27.3、小売業で△26.9、卸売業で△11.1ポイントとなりました。
- 1～3月期の予想D. I. は△9.2で、10～12月期実績より0.9ポイントの上昇と予想しています。業種別の今期実績対比は、小売業で11.5、製造業で3.2ポイントの上昇予想。一方、卸売業で11.1、建設業で9.5ポイントの価格下降予想となりました。また、サービス業、不動産業は前期実績と同数値で変わらずの予想となりました。

## (5) 仕入価格（原材料価格）の動き

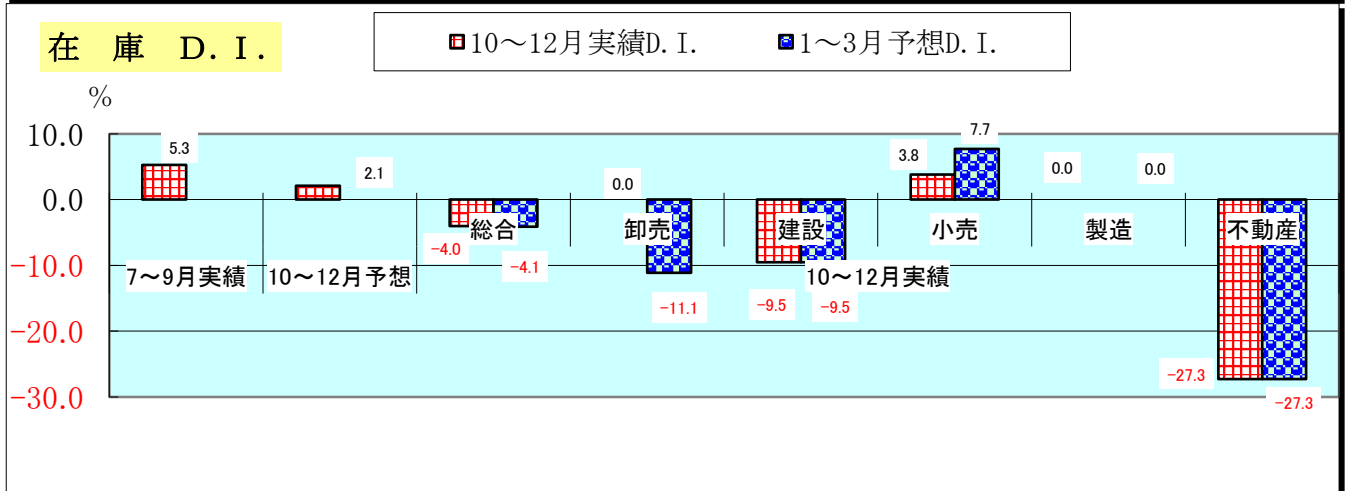
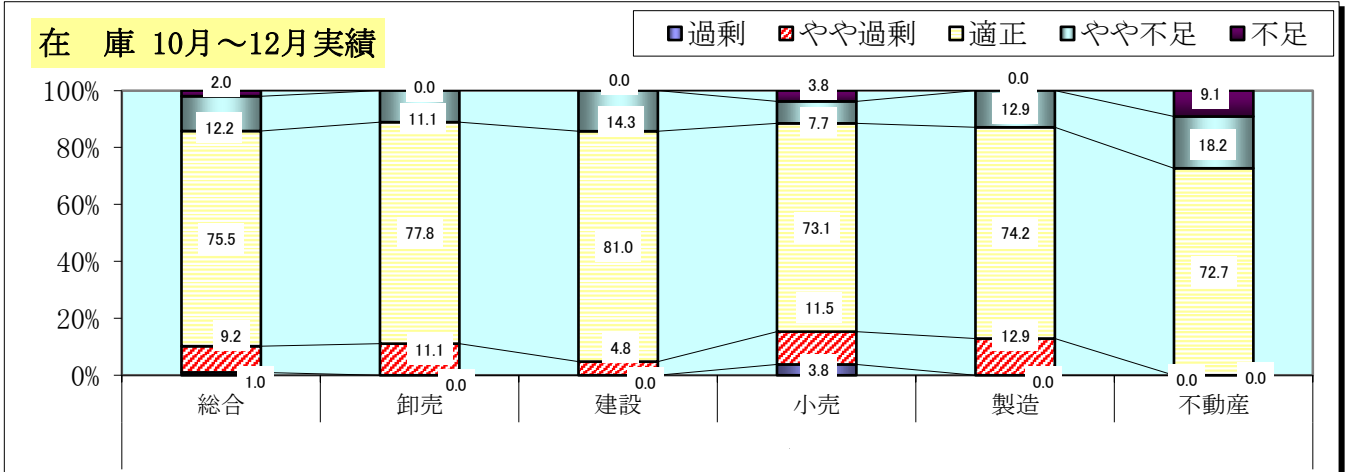
仕入価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							13.0	
10～12月予想							12.1	
10～12月実績	総合	4.6	16.5	73.4	3.7	1.8	15.6	11.8
	卸売	0.0	11.1	88.9	0.0	0.0	11.1	0.0
	建設	4.8	23.8	71.4	0.0	0.0	28.6	23.8
	小売	3.8	11.5	73.1	7.7	3.8	3.8	11.5
	サービス	0.0	18.2	72.7	0.0	9.1	9.1	-9.1
	製造	9.7	22.6	64.5	3.2	0.0	29.1	22.6
	不動産	0.0	0.0	90.9	9.1	0.0	-9.1	-9.1



- 前期に比べて仕入価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が21.1%、「やや下降」「下降」と回答している企業が5.5%で、今期D. I. は15.6となりました。
- 今期の仕入価格実績D. I. 15.6は、前期実績D. I. 13.0から2.6ポイント上昇し、前回調査における今期予想D. I. 12.1に対しても3.5ポイントの上昇となりました。
- 業種別の今期D. I. は、不動産業が△9.1と下降を示し、他の業種は上昇傾向で、製造業で29.1、建設業で28.6、卸売業で11.1、サービス業で9.1、小売業で3.8ポイントました。
- 1～3月期の予想D. I. は11.8で、10～12月期実績より3.8ポイントの下降を予想しました。業種別での今期実績対比は、小売業で7.7ポイントの上昇予想となりました。一方、サービス業で18.2、卸売業で11.1、製造業で6.5、建設業で4.8ポイントの下降予想となりました。また、不動産業では今期実績と同数値で変わらずの予想となりました。

(6) 在庫の動き

在庫		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	10~12月実績D. I.	1~3月予想D. I.
7~9月実績							5.3	
10~12月予想							2.1	
10~12月実績	総合	1.0	9.2	75.5	12.2	2.0	-4.0	-4.1
	卸売	0.0	11.1	77.8	11.1	0.0	0.0	-11.1
	建設	0.0	4.8	81.0	14.3	0.0	-9.5	-9.5
	小売	3.8	11.5	73.1	7.7	3.8	3.8	7.7
	製造	0.0	12.9	74.2	12.9	0.0	0.0	0.0
	不動産	0.0	0.0	72.7	18.2	9.1	-27.3	-27.3

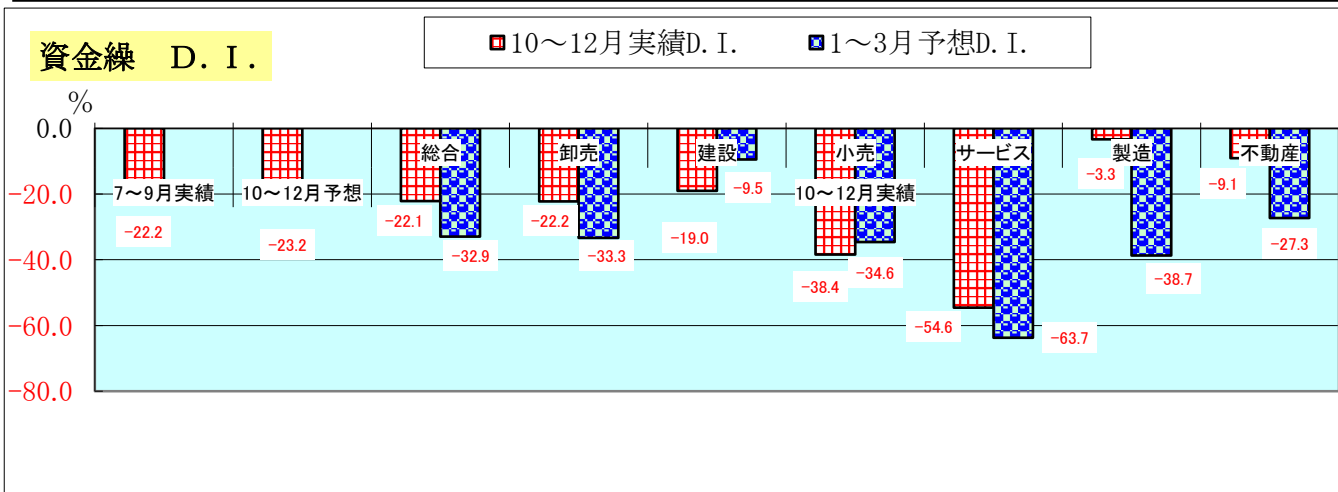
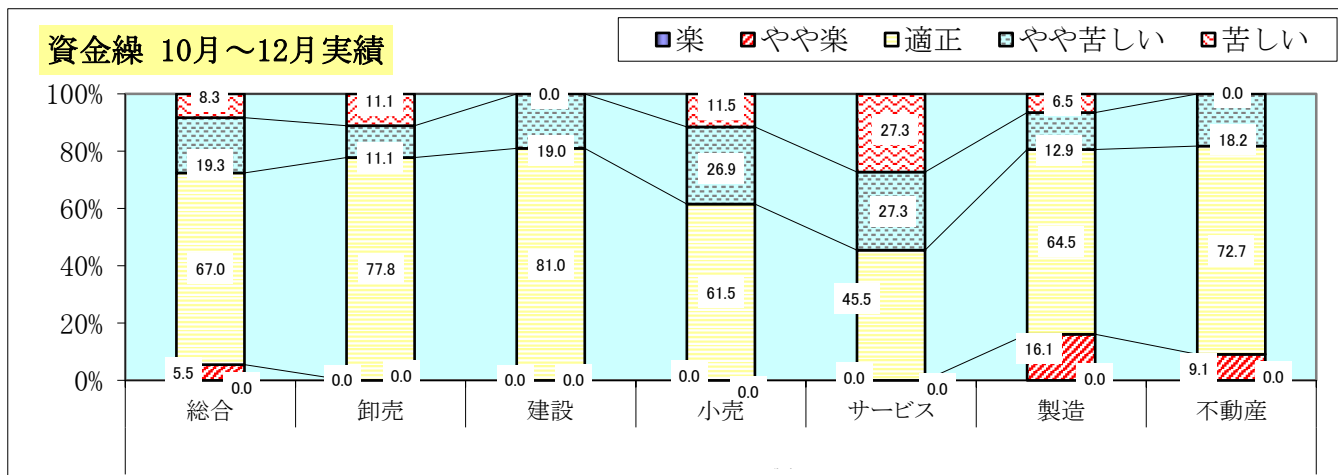


- 前期に比べて在庫（サービス業を除く）が「過剰」「やや過剰」と回答している企業が10.2%、「やや不足」「不足」と回答している企業が14.2%で、今期D. I. は△4.0となりました。
- 今期の在庫実績D. I. △4.0は、前期実績D. I. 5.3から9.3ポイントの不足傾向となった。前回における今期予想D. I. 2.1に対しても6.1ポイントの不足となりました。
- 業種別の今期D. I. は、小売業で3.8ポイントの過剰を示しました。一方、不動産業で△27.3、建設業で△9.5ポイントとなりました。また、卸売業、製造業ではD. I. 0.0と適正範囲内とされます。
- 1~3月期の予想D. I. は△4.1で、10~12月期実績より0.1ポイントの不足傾向を予想しています。業種別での今期実績対比は、小売業で3.9ポイントの過剰予想となりました。一方、卸売業で11.1ポイントの不足予想となりました。製造業では今期同様に適正範囲内であり、また、建設業・不動産業では今期同様の不足を予想しました。



## (7) 資金繰りの動き

資金繰り		楽	やや楽	適正	やや苦しい	苦しい	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							-22.2	
10～12月予想							-23.2	
10～12月実績	総合	0.0	5.5	67.0	19.3	8.3	-22.1	-32.9
	卸売	0.0	0.0	77.8	11.1	11.1	-22.2	-33.3
	建設	0.0	0.0	81.0	19.0	0.0	-19.0	-9.5
	小売	0.0	0.0	61.5	26.9	11.5	-38.4	-34.6
	サービス	0.0	0.0	45.5	27.3	27.3	-54.6	-63.7
	製造	0.0	16.1	64.5	12.9	6.5	-3.3	-38.7
	不動産	0.0	9.1	72.7	18.2	0.0	-9.1	-27.3

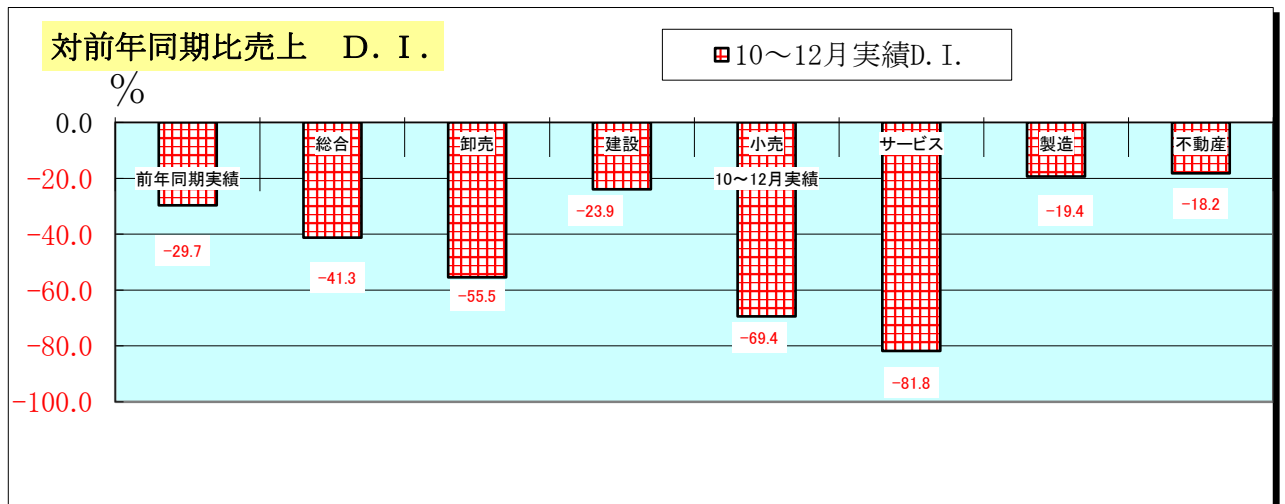
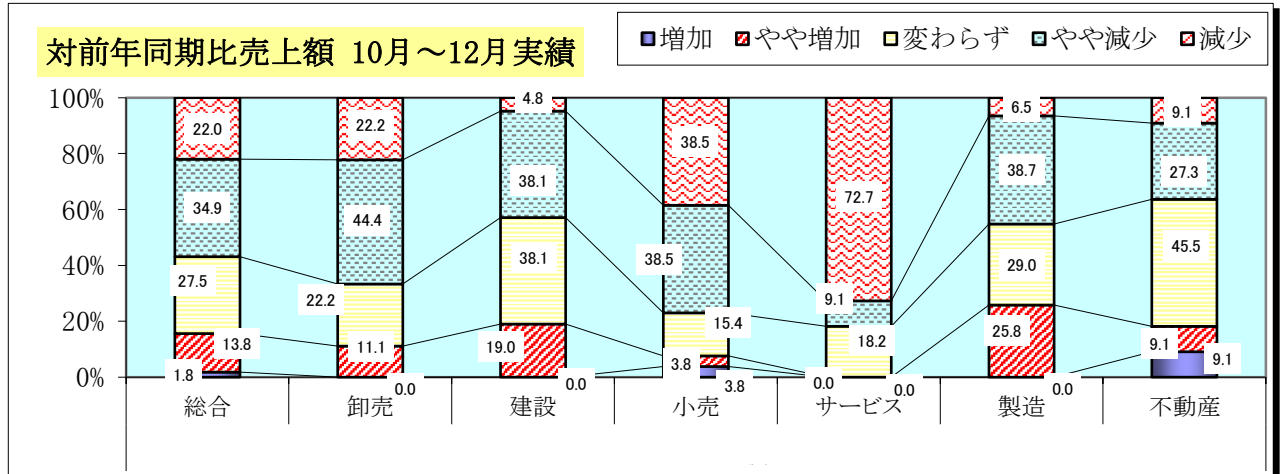


- 前期に比べて資金繰りが「楽」「やや楽」と回答している企業が5.5%、「やや苦しい」「苦しい」と回答している企業が27.6%となり、今期D. I. は△22.1となりました。
- 今期の資金繰り実績D. I. △22.1は、前期実績D. I. △22.2から0.1ポイント良化、前回調査における今期予想D. I. △23.2からも1.1ポイントの良化となりました。
- 業種別の今期D. I. は、全ての業種で資金繰りが苦しい状況を示し、殊にサービス業では△54.6ポイントと厳しい状況を示しました。
- 1～3月期の予想D. I. は△32.9で、10～12月期実績より10.8ポイント悪化予想となりました。業種別での今期実績対比は、建設業で9.5、小売業で3.8ポイント良化予想となりました。一方、製造業で35.4、不動産業で18.2、卸売業で11.1、サービス業で9.1ポイントの悪化予想となりました。

### 3. 対前年同期に比べた動き

#### (1) 売上

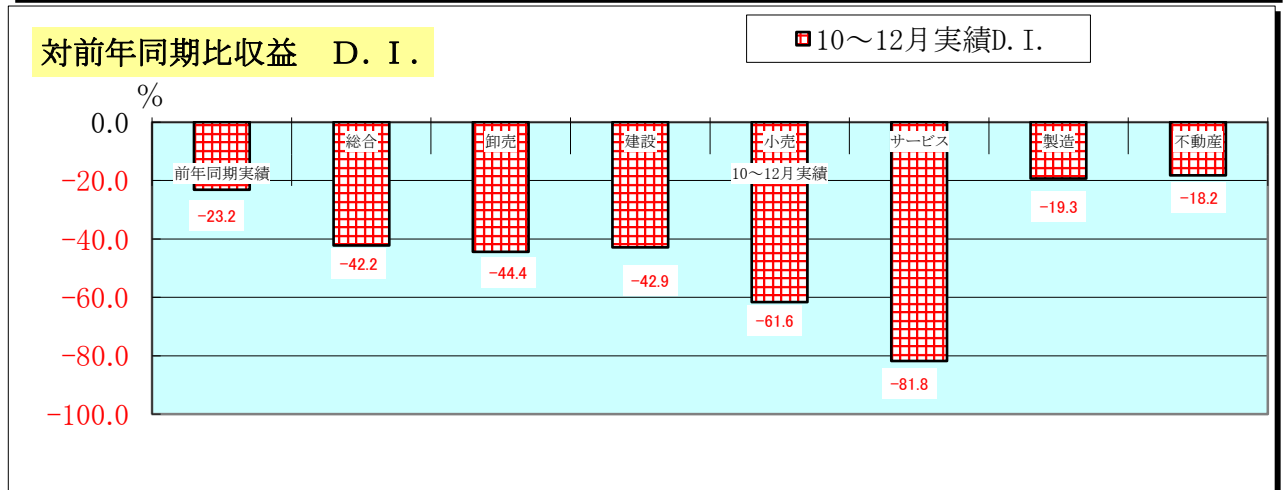
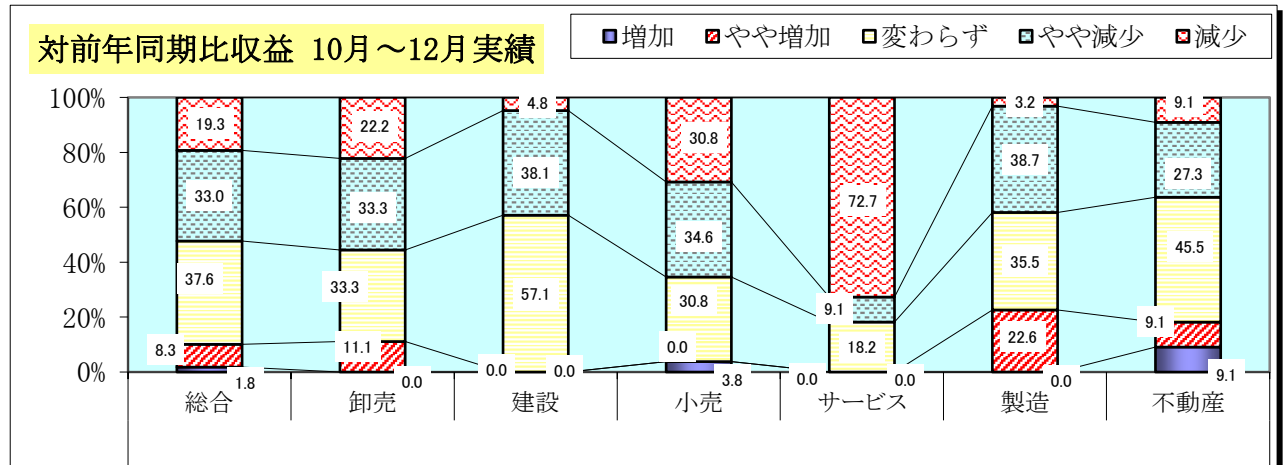
対前年同期比売上		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.
前年同期実績							-29.7
10～12月実績	総合	1.8	13.8	27.5	34.9	22.0	-41.3
	卸売	0.0	11.1	22.2	44.4	22.2	-55.5
	建設	0.0	19.0	38.1	38.1	4.8	-23.9
	小売	3.8	3.8	15.4	38.5	38.5	-69.4
	サービス	0.0	0.0	18.2	9.1	72.7	-81.8
	製造	0.0	25.8	29.0	38.7	6.5	-19.4
	不動産	9.1	9.1	45.5	27.3	9.1	-18.2



- 前年同期と比べた売上実績については、「増加」「やや増加」と回答している企業が15.6%、「やや減少」「減少」と回答している企業が56.9%で、今期D. I. は△41.3となりました。
- 今期実績D. I. △41.3は、前年同期実績D. I. △29.7に対し11.6ポイントの悪化となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業で△81.8、小売業で△69.4、卸売業で△55.5、建設業で△23.9、製造業で△19.4、不動産業で△18.2ポイントと全業種で減少となりました。

## (2) 収益

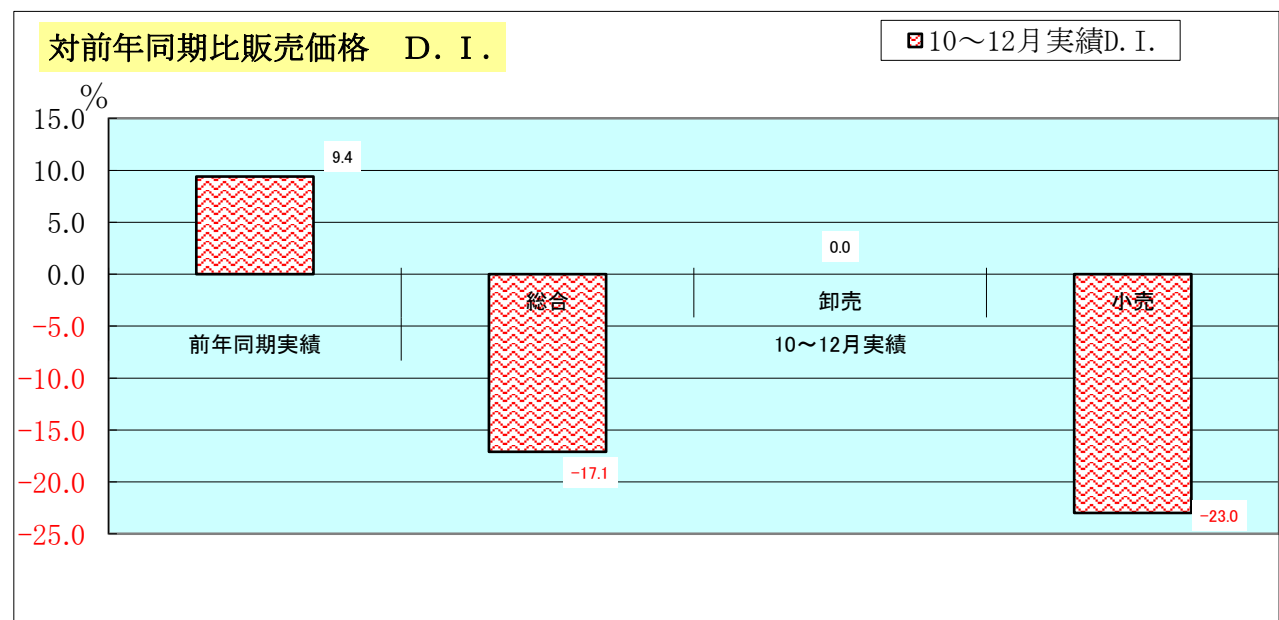
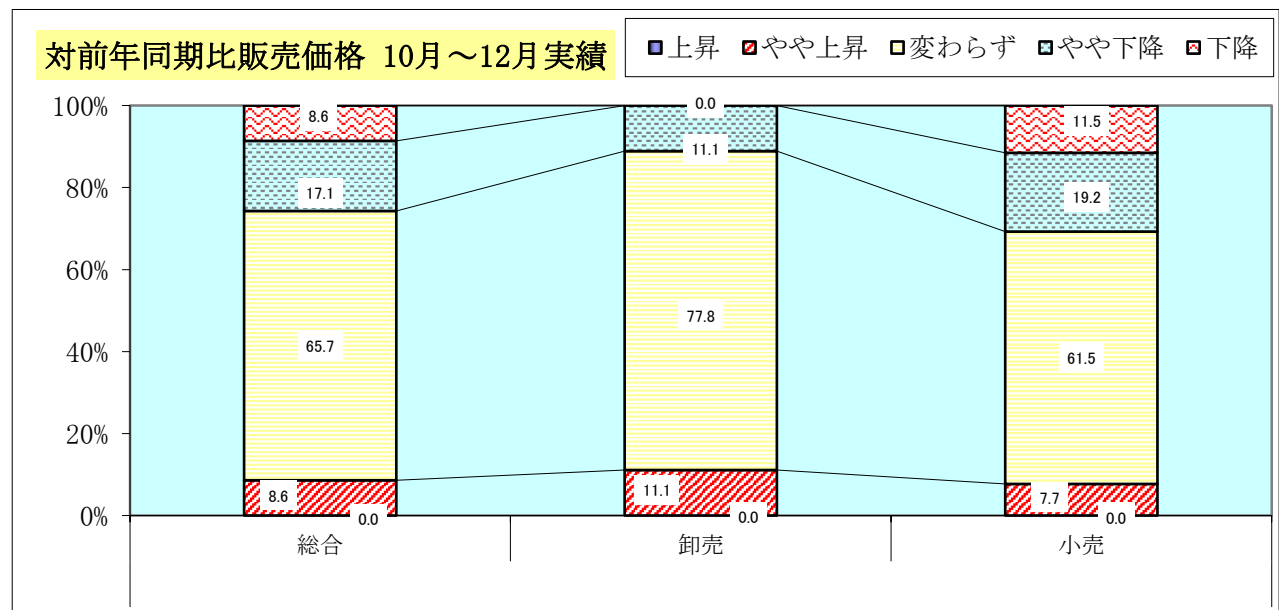
対前年同期比収益		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.
前年同期実績							-23.2
10～12月実績	総合	1.8	8.3	37.6	33.0	19.3	-42.2
	卸売	0.0	11.1	33.3	33.3	22.2	-44.4
	建設	0.0	0.0	57.1	38.1	4.8	-42.9
	小売	3.8	0.0	30.8	34.6	30.8	-61.6
	サービス	0.0	0.0	18.2	9.1	72.7	-81.8
	製造	0.0	22.6	35.5	38.7	3.2	-19.3
	不動産	9.1	9.1	45.5	27.3	9.1	-18.2



- 前年同期と比べた収益については、「増加」「やや増加」と回答している企業が10.1%、「やや減少」「減少」と回答している企業が52.3%で、今期D. I. は△42.2となりました。
- 今期実績D. I. △42.2は、前年同期実績D. I. △23.2に対し、19.0ポイントの悪化となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業で△81.8、小売業で△61.6、卸売業で△44.4、建設業で△42.9、製造業で△19.3、不動産業で△18.2ポイントと全業種で減少となりました。

### (3) 販売価格

対前年同期比販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	10~12月実績D. I.
前年同期実績							9.4
10~12月実績	総合	0.0	8.6	65.7	17.1	8.6	-17.1
	卸売	0.0	11.1	77.8	11.1	0.0	0.0
	小売	0.0	7.7	61.5	19.2	11.5	-23.0

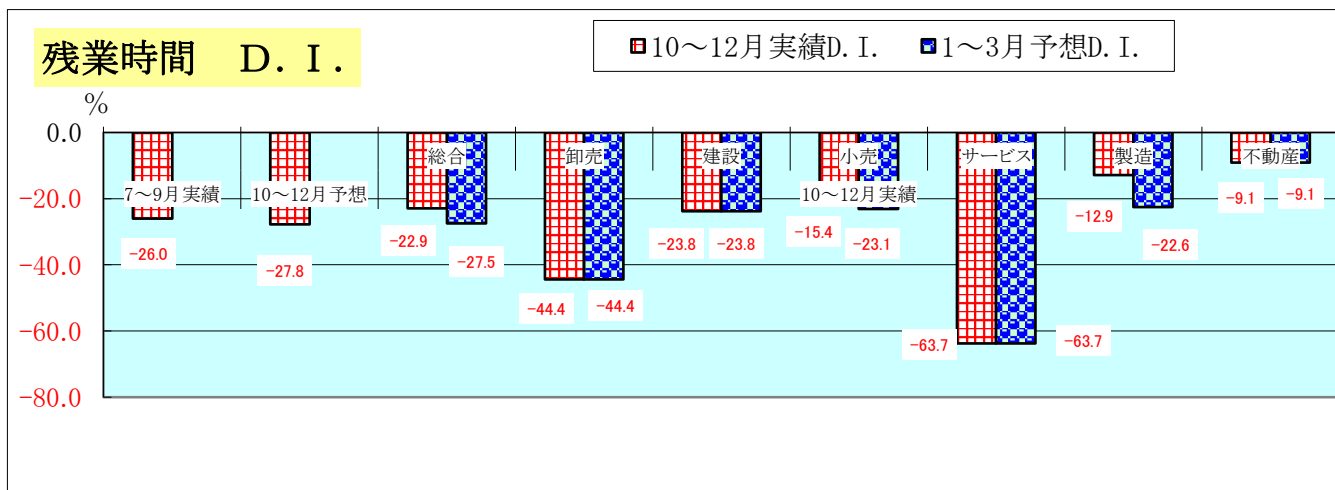
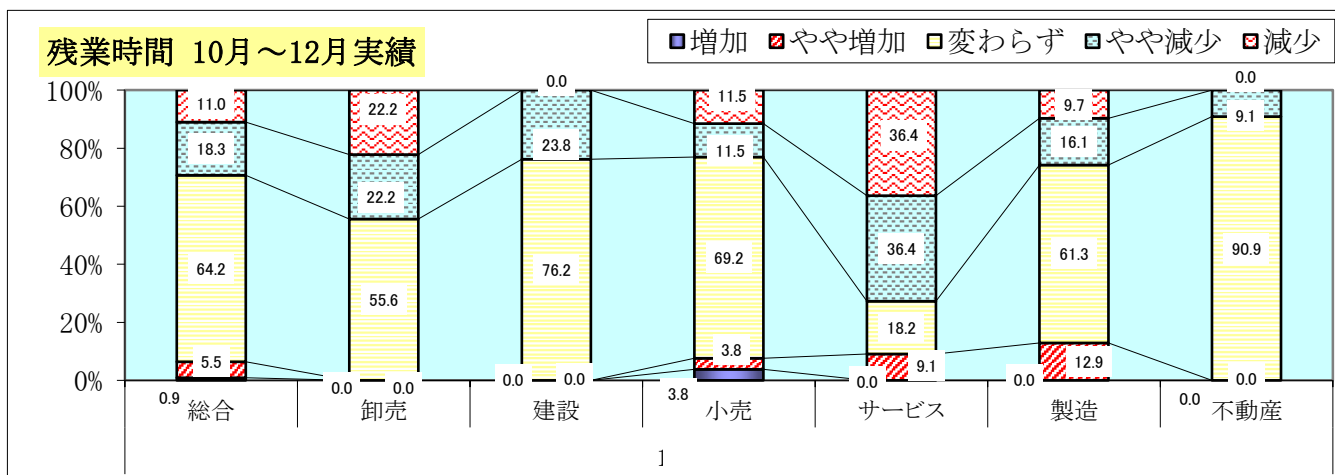


- 前年同期と比べた販売価格（卸売・小売のみ）については「上昇」「やや上昇」と回答している企業が8.6%、「やや下降」「下降」と回答している企業が25.7%となり、今期D. I. は△17.1となりました。
- 今期実績D. I. △17.1は、前年同期実績D. I. 9.4に対し26.5ポイントの下降となりました。
- 業種別の今期D. I. は、卸売業で0.0、小売業で△23.0ポイントとなりました。

## 4. 雇用面の動き

### (1) 残業時間

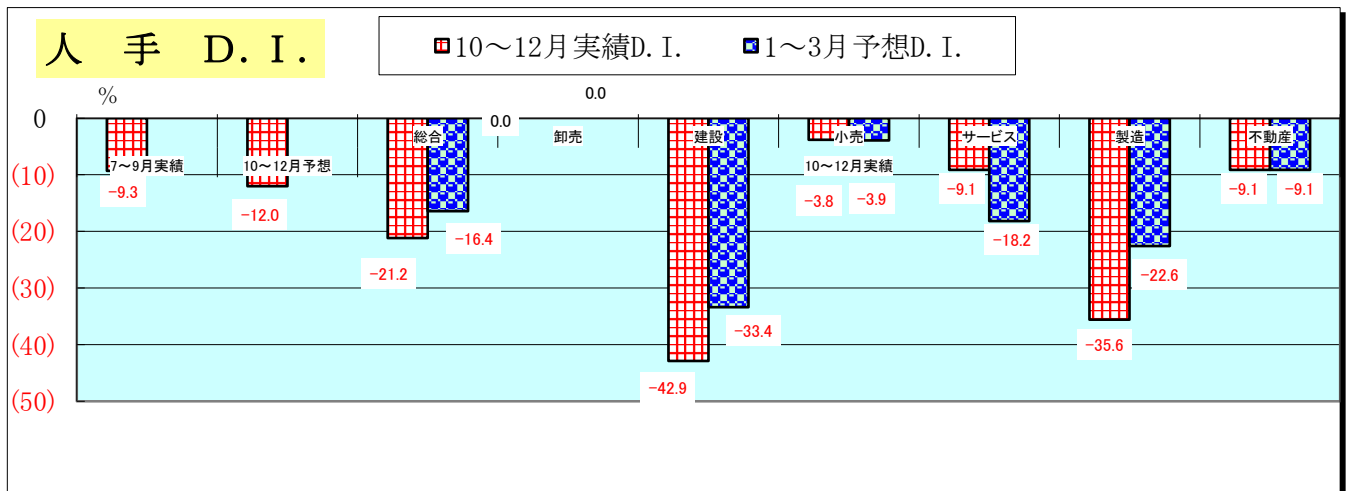
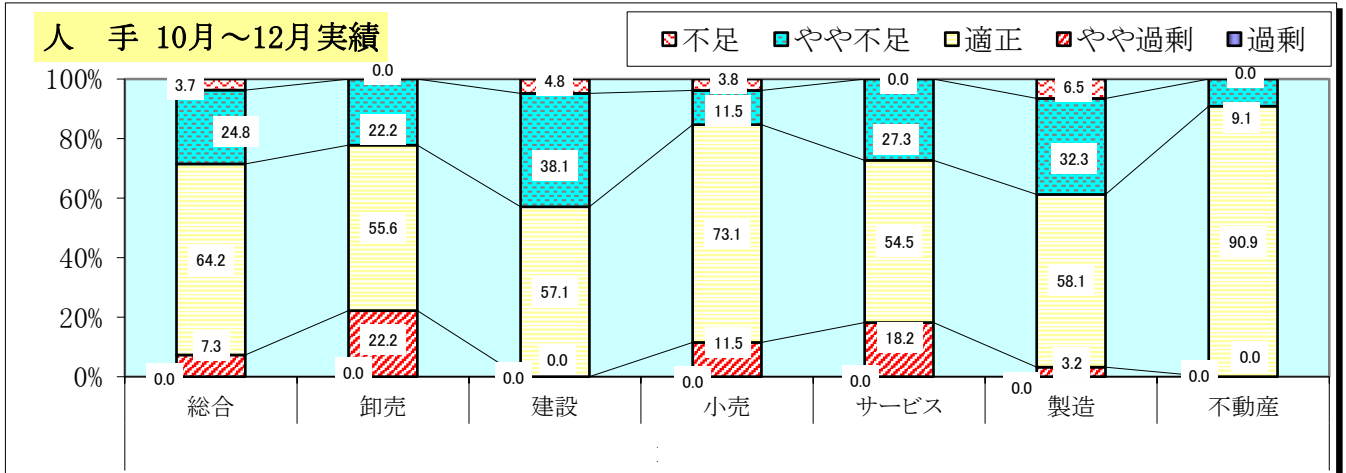
残業時間		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							-26.0	
10～12月予想							-27.8	
10～12月実績	総合	0.9	5.5	64.2	18.3	11.0	-22.9	-27.5
	卸売	0.0	0.0	55.6	22.2	22.2	-44.4	-44.4
	建設	0.0	0.0	76.2	23.8	0.0	-23.8	-23.8
	小売	3.8	3.8	69.2	11.5	11.5	-15.4	-23.1
	サービス	0.0	9.1	18.2	36.4	36.4	-63.7	-63.7
	製造	0.0	12.9	61.3	16.1	9.7	-12.9	-22.6
	不動産	0.0	0.0	90.9	9.1	0.0	-9.1	-9.1



- 今期の残業時間については、「増加」「やや増加」と回答している企業が6.4%、「やや減少」「減少」と回答している企業が29.3%で、今期D. I. は△22.9となりました。
- 今期実績D. I. △22.9は、前期実績D. I. △26.0に対し3.1ポイント残業時間の増加となりました。前回調査における今期予想D. I. △27.8に対しても4.9ポイントの残業時間の増加となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業で△63.7、卸売業で△44.4、建設業で△23.8、小売業で△15.4、製造業で△12.9、不動産業で△9.1となりました。殊にサービス業の残業時間減少が顕著となっています。
- 1～3月期の予想D. I. は△27.5で、10～12月期実績より4.6ポイントの残業時間減少を予想しています。業種別での今期実績対比は、製造業で9.7、小売業で7.7ポイントの減少予想となりました。一方、サービス業・卸売業・建設業・不動産業では今期実績同数値の残業時間減少を予想しています。

## (2) 人手

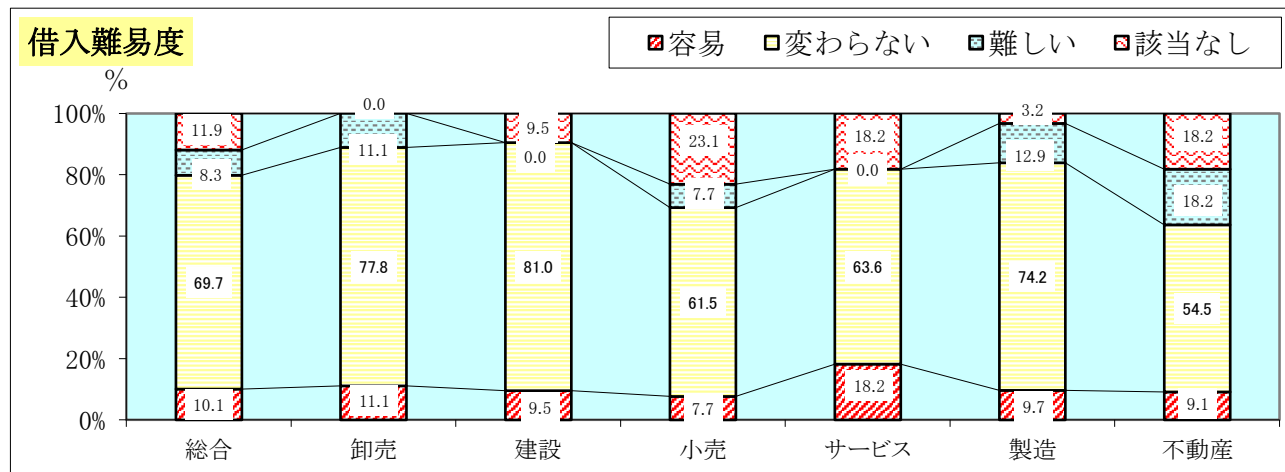
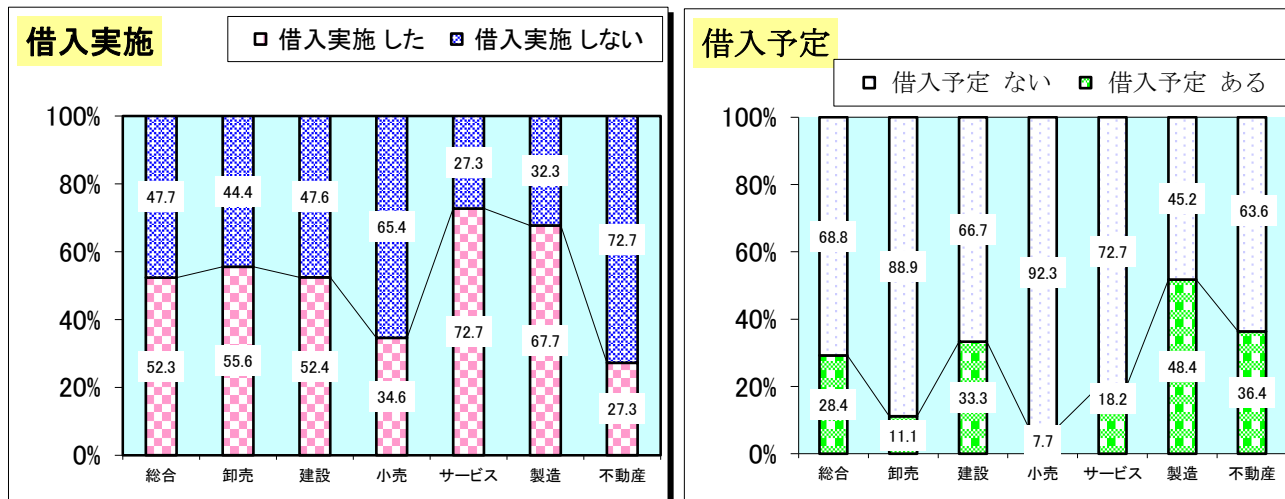
人 手		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	10~12月実績D. I.	1~3月予想D. I.
7~9月実績							-9.3	
10~12月予想							-12.0	
10~12月実績	総合	0.0	7.3	64.2	24.8	3.7	-21.2	-16.4
	卸売	0.0	22.2	55.6	22.2	0.0	0.0	0.0
	建設	0.0	0.0	57.1	38.1	4.8	-42.9	-33.4
	小売	0.0	11.5	73.1	11.5	3.8	-3.8	-3.9
	サービス	0.0	18.2	54.5	27.3	0.0	-9.1	-18.2
	製造	0.0	3.2	58.1	32.3	6.5	-35.6	-22.6
	不動産	0.0	0.0	90.9	9.1	0.0	-9.1	-9.1



- 今期の人手過不足については、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が7.3%、「やや不足」「不足」と回答している企業が28.5%で、今期D. I. は△21.2となりました。
- 今期実績D. I. △21.2は前期実績D. I. △9.3から11.9ポイント人手不足となりました。前回調査における今期予想D. I. △12.0に対しても、9.2ポイント人手不足となりました。
- 業種別の今期D. I. は、卸売業では0.0と適正範囲値となり、他は建設業で△42.9、製造業で△35.6、サービス業・不動産業が共に△9.1、小売業で△3.8ポイントとなりました。
- 1~3月期の予想D. I. は△16.4で、10~12月期実績より4.8ポイントの人手不足改善予想となりました。業種別での今期実績対比は、製造業で13.0、建設業で9.5ポイントの人手不足改善予想となり、サービス業で9.1、小売業で0.1ポイントの不足傾向、不動産業では今期実績同様の人手不足予想となりました。また、卸売業では0.0と適正範囲内の予想となりました。

## 5. 借入金の動き

借入の実施	借入実施		借入予定		借入難易度			
	した	しない	ある	ない	容易	変わらない	難しい	該当なし
総合	52.3	47.7	28.4	68.8	10.1	69.7	8.3	11.9
卸売	55.6	44.4	11.1	88.9	11.1	77.8	11.1	0.0
建設	52.4	47.6	33.3	66.7	9.5	81.0	0.0	9.5
小売	34.6	65.4	7.7	92.3	7.7	61.5	7.7	23.1
サービス	72.7	27.3	18.2	72.7	18.2	63.6	0.0	18.2
製造	67.7	32.3	48.4	45.2	9.7	74.2	12.9	3.2
不動産	27.3	72.7	36.4	63.6	9.1	54.5	18.2	18.2

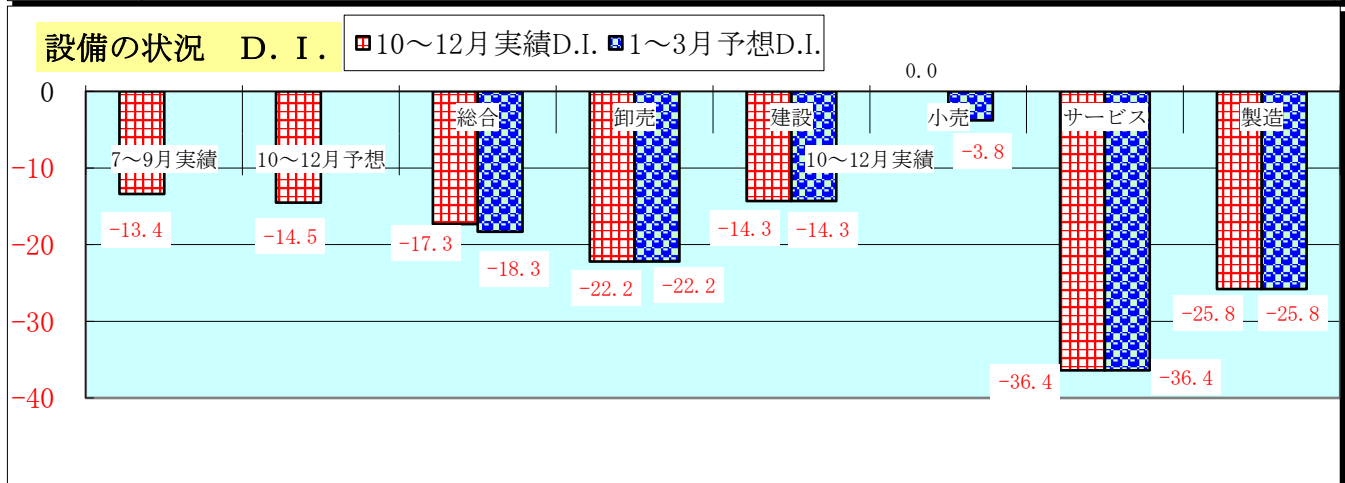
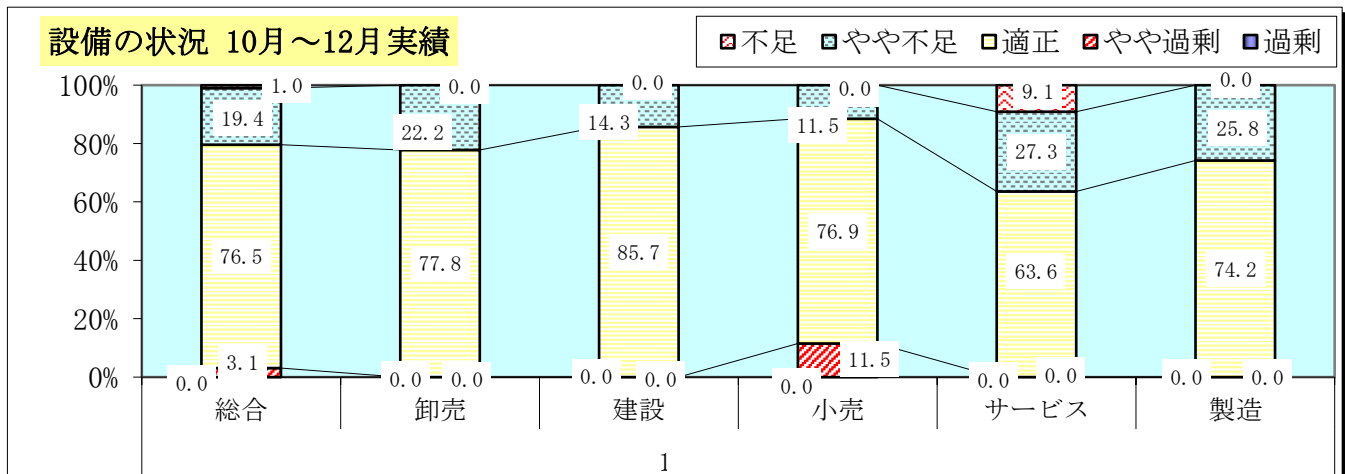


- 今期中に借入を「実施した」企業は全体の52.3%（前回借入実施率53.7%）となりました。業種別では、サービス業で72.7%、製造業で67.7%、卸売業で55.6%、建設業で52.4%、小売業で34.6%、不動産業で27.3%となりました。
- 今後の借入予定では、28.4%の企業が「予定あり」と回答しています。業種別では、製造業で48.4%、不動産業で36.4%、建設業で33.3%、サービス業で18.2%、卸売業で11.1%、小売業で7.7%となりました。
- 民間金融機関からの借入難易度について見ると、「変わらない」と回答した企業が69.7%（前回69.4%）、「容易」は10.1%（前回11.1%）、「難しい」は8.3%（前回10.2%）となりました。

## 6. 設備投資の動き

### (1) 設備状況

設備の動き		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							-13.4	
10～12月予想							-14.5	
10～12月実績	総合	0.0	3.1	76.5	19.4	1.0	-17.3	-18.3
	卸売	0.0	0.0	77.8	22.2	0.0	-22.2	-22.2
	建設	0.0	0.0	85.7	14.3	0.0	-14.3	-14.3
	小売	0.0	11.5	76.9	11.5	0.0	0.0	-3.8
	サービス	0.0	0.0	63.6	27.3	9.1	-36.4	-36.4
	製造	0.0	0.0	74.2	25.8	0.0	-25.8	-25.8



- 今期の設備状況(不動産を除く)について、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が3.1%、「不足」「やや不足」と回答している企業が20.4%で、今期D. I. は△17.3となりました。
- 今期の実績D. I. △17.3は、前期実績D. I. △13.4に対して3.9ポイントの不足となり、前回調査における今期予想D. I. △14.5に対しても2.8ポイントの不足となりました。
- 業種別の今期D. I. は、小売業は0.0と均衡となり、他業種ではサービス業で36.4、製造業で25.8、卸売業で22.2、建設業で14.3ポイントの不足となりました。
- 1～3月期の予想D. I. は△18.3で、今期実績より1.0ポイント設備不足の予想となりました。業種別での今期実績対比は、小売業で3.8ポイントの設備不足予想となり、他業種は全てが今期実績同様の不足予想となりました。



## (2) 設備投資の実施と予定状況

(複数回答)

設備投資の実施内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
10～12月(件数) 総合	4	7	9	1	5	4	75
卸売	0	0	1	1	1	0	7
建設	1	4	3	0	2	1	13
小売	1	-	-	0	1	2	24
サービス	1	1	2	0	0	0	7
製造	1	2	3	0	1	1	24

設備投資の予定内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
1～3月(件数) 総合	0	4	7	3	5	1	80
卸売	0	0	1	2	0	0	7
建設	0	4	1	0	4	0	13
小売	0	-	-	0	0	0	26
サービス	0	0	2	0	0	0	9
製造	0	0	3	1	1	1	25

- 設備投資の実施状況は、「実施した」件数が延べ30件で前期の40件を10件下回りました。  
業種別内訳では、建設業11件、製造業8件、小売業・サービス業各4件、卸売業3件となっています。
- 実施した設備内容は「機械更改」9件、「機械新增設」7件、「車両」5件、「土地建物」・「その他」各4件、「事務機器」1件となっています。
- 来期の設備投資の予定を見ると、「予定あり」と回答した件数は延べ20件となっています。  
業種別内訳では建設業9件、製造業6件、卸売業3件、サービス業2件が予定されております。
- 設備投資計画の内容を見ると、「機械更改」7件、「車両」5件、「機械新增設」4件、「事務機器」3件、「その他」1件の予定となっています。

経営上の問題点（項目別構成比「集計」）  
（業種別度数）

（複数回答）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
売上の停滞・減少	7	6	10	8	16	17	10	8	18	15	10	6	71	60	27.5	24.1
同業者間の競争激化	0	0	6	4	6	2	3	3	2	1	2	2	19	12	7.4	4.8
利幅の縮小	2	1	7	5	7	7	1	1	10	7	2	2	29	23	11.2	9.2
人件費の増加	1	0	2	5	1	3	2	4	1	2	1	0	8	14	3.1	5.6
工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	0	0	0	0	0	1	3	1	9	7	0	0	12	9	4.7	3.6
人件費以外の経費の増加	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	2	2	0.8	0.8
大手企業（大型店）との競争激化	2	1	1	0	2	2	0	0	1	0	0	0	6	3	2.3	1.2
合理化の不足	1	0	0	0	0	0	1	1	1	2	0	0	3	3	1.2	1.2
天候の不順	0	1	0	0	2	4	0	1	1	1	0	0	3	7	1.2	2.8
代金回収の悪化	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	2	1	0.8	0.4
原材料高・材料価格の上昇	0	0	2	1	0	0	1	1	11	13	0	0	14	15	5.4	6.0
地場産業の衰退	0	1	2	1	5	6	0	1	3	3	0	0	10	12	3.9	4.8
集客力の低下	0	0	2	2	4	2	0	0	0	0	0	0	6	4	2.3	1.6
駐車場・資材確保難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
為替レートの変動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
販売商品の不足・商品物件の不足	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	2	2	4	3	1.6	1.2
販売納入先からの値下げ要請	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0.4	0.4
人手不足	1	1	8	9	0	1	2	2	8	12	0	1	19	26	7.4	10.4
商圏人口の減少	0	0	0	0	8	7	1	2	0	0	0	0	9	9	3.5	3.6
取引先の減少	3	2	0	0	3	4	1	0	0	0	0	0	7	6	2.7	2.4
生産能力の不足・技術力の不足	0	0	1	5	0	0	0	2	3	4	0	0	4	11	1.6	4.4
輸入製品（商品）との競争激化	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	4	0	1.6	0.0
問題なし	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1	0	4	3	7	1.2	2.8
地価の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.4
その他	1	1	1	2	2	4	2	1	3	2	2	2	11	12	4.3	4.8
流通経路競争の激化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
大手企業・工場の縮小・撤退	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.4	0.0
親企業による選別の強化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
小口注文・多頻度配送の激化	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0.8	0.4
商品物件の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取扱商品（業務）の陳腐化	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.4
仕入先からの値上り要請	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.4	0.4
下請けの確保難	0	0	7	4	0	0	0	0	0	1	0	0	7	5	2.7	2.0
合計	22	17	50	47	60	62	28	29	78	74	20	20	258	249	100.0	100.0

○ 各企業が経営上の問題点として挙げている項目を見ていくと

			*前期*	
第1位～	「売上の停滞・減少」	60件	第1位～ 「売上の停滞・減少」	71件
第2位～	「人手不足」	26件	第2位～ 「利幅の縮小」	29件
第3位～	「利幅の縮小」	23件	第3位～ 「同業者間の競争激化」「人手不足」	19件

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第1位		第2位		第3位	
卸売業	売上の停滞・減少	6	取引先の減少	2	利幅の縮小、大手企業との競争激化、天候の不順 他多数	1
建設業	人手不足	9	売上の停滞・減少	8	利幅の縮小、人件費の増加、生産能力の不足・技術力の不足	5
小売業	売上の停滞・減少	17	利幅の縮小、商圏人口の減少	7	地場産業の衰退	6
サービス業	売上の停滞・減少	8	人件費の増加	4	同業者間の競争激化	3
製造業	売上の停滞・減少	15	原材料高・材料価格の上昇	13	人手不足	12

当面の重点経営施策（項目別構成比「集計」）（複数回答）  
（業種別度数）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
経費を節減する	7	5	8	7	15	18	8	7	16	14	4	4	58	55	23.3	23.3
販路を広げる	6	5	8	8	0	0	5	3	16	17	6	2	41	35	16.5	14.8
情報力を強化する	0	2	6	10	0	0	0	0	7	8	4	3	17	23	6.8	9.7
人材を確保する	2	1	14	12	3	5	1	2	12	10	0	1	32	31	12.9	13.1
技術力を強化（高める）	0	0	7	7	0	0	1	3	0	0	0	0	8	10	3.2	4.2
流通経路の見直しをする	0	0	1	0	0	0	0	0	9	7	0	0	10	7	4.0	3.0
機械化を推進する	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	3	4	1.2	1.7
パート化を図る	2	0	1	2	1	1	1	2	3	2	1	0	9	7	3.6	3.0
新商品・技術の開発・新しい工法の導入	0	0	1	2	0	0	1	2	2	1	0	0	4	5	1.6	2.1
宣伝・広告を強化する	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4	1	1	5	5	2.0	2.1
品揃えを充実（改善）する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2	0.4	0.8
新しい事業を始める	0	0	0	0	8	3	9	7	0	0	1	1	18	11	7.2	4.7
仕入先を開拓・選別する	0	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	2	4	0.8	1.7
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0.4	0.4
売れ筋商品を取扱う	0	0	0	0	3	7	0	0	0	0	0	0	3	7	1.2	3.0
特になし	1	2	1	0	2	1	0	0	1	1	1	5	6	9	2.4	3.8
店舗・設備を改装する	0	0	0	0	1	1	3	0	0	0	0	0	4	1	1.6	0.4
工場・機械を増設・移転する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
不動産の有効活動を図る	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	0.8	0.8
輸入品の取扱を増やす	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取引先を支援する	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2	0.8	0.8
商店街事業を活性化させる	0	0	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2	1.6	0.8
営業時間を延長する	1	1	0	0	7	3	0	0	0	0	0	0	8	4	3.2	1.7
提携先を見つける	2	2	1	1	3	3	1	1	0	0	2	0	9	7	3.6	3.0
不採算部門を整理・縮小する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
労働条件を改善する	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.8	0.0
教育訓練を強化する	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0.0	0.8
合計	23	18	49	52	49	49	31	28	76	71	21	18	249	236	100.0	100.0

○ 経営上の問題克服のために、企業経営者が講じている重点経営施策としては

第1位～ 「経費を節減する」 55 件  
第2位～ 「販路を広げる」 35 件  
第3位～ 「人材を確保する」 31 件

**\*前期\***  
第1位～ 「経費を節減する」 58 件  
第2位～ 「販路を広げる」 41 件  
第3位～ 「人材を確保する」 32 件

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

	第 1 位		第 2 位		第 3 位	
	項目	度数	項目	度数	項目	度数
卸売業	経費を節減する、 販路を広げる	5	情報力を強化する、特になし、 提携先を見つける	2	人材を確保する、 営業時間を延長する	1
建設業	人材を確保する	12	情報力を強化する	10	販路を広げる	8
小売業	経費を節減する	18	売れ筋商品を取扱う	7	人材を確保する	5
サービス業	経費を節減する、 新しい事業を始める	7	販路を広げる、技術力を強化（高める）	3	人材を確保する、パート化を図る、 新商品・技術の開発・新工法の導入	2
製造業	販路を広げる	17	経費を節減する	14	人材を確保する	10

# 特別調査

## 「2021年（令和3年）の経営見通し」

問 1 貴社では、2021年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

	1. 非常に良い	2. 良い	3. やや良い	4. 普通	5. やや悪い	6. 悪い	7. 非常に悪い			
合計（構成比）	0.0%	0.0%	4.6%	11.9%	28.4%	44.0%	11.0%			
総合	0	0	5	13	31	48	12			
卸売	0	0	0	2	3	2	2			
建設	0	0	0	3	8	7	3			
小売	0	0	0	3	8	11	4			
サービス	0	0	0	0	4	4	3			
製造	0	0	4	2	6	19	0			
不動産	0	0	1	3	2	5	0			

上記質問で「悪い」が48先と一番多く、次いで「やや悪い」は31先、「普通」は13先、「非常に悪い」は12先、「やや良い」は5先の回答となりました。1・2への回答企業はありませんでした。3.については、製造業で4先、不動産業で1先となった。4.については、建設業・小売業・不動産業で各3先、卸売業・製造業で各2先となった。5.については、建設業・小売業で各8先、製造業で6先、サービス業で4先、卸売業で3先、不動産業で2先となった。6.については、製造業で19先、小売業で11先、建設業で7先、不動産業で5先、サービス業で4先、卸売業で2先となった。7.については、小売業で4先、建設業・サービス業で各3先、卸売業で2先となった。

問 2 貴社では、2021年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

	1. 非常に良い	2. 良い	3. やや良い	4. 普通	5. やや悪い	6. 悪い	7. 非常に悪い			
合計（構成比）	0.9%	0.9%	4.6%	21.1%	43.1%	22.0%	7.3%			
総合	1	1	5	23	47	24	8			
卸売	0	0	0	3	3	2	1			
建設	0	0	0	4	13	4	0			
小売	1	0	0	5	10	6	4			
サービス	0	0	1	0	4	4	2			
製造	0	1	3	6	14	7	0			
不動産	0	0	1	5	3	1	1			

上記の質問で「やや悪い」が47先と一番多く、次いで「悪い」は24先、「普通」は23先、「非常に悪い」は8先、「やや良い」は5先、「非常に良い」・「良い」は各1先の回答となった。1.については、小売業で1先、2.については、製造業で1先、3.については製造業で3先、サービス業・不動産業で各1先、4.については製造業で6先、小売業・不動産業で各5先、建設業で4先、卸売業で3先となった。5.については、製造業で14先、建設業で13先、小売業で10先、サービス業で4先、卸売業・不動産業で各3先となった。6.については、製造業で7先、小売業で6先、建設業・サービス業で各4先、卸売業で2先、不動産業で1先となった。7.については、小売業で4先、サービス業で2先、卸売業・不動産業で各1先となった。

問 3 2021年において貴社の売上額の伸び率は、2020年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

	1. 30%以上の増加	2. 20~29%の増加	3. 10~19%の増加	4. 10%未満の増加	5. 変わらない	6. 10%未満の減少	7. 10~19%の減少	8. 20~29%の減少	9. 30%以上の減少	
合計（構成比）	1.8%	1.8%	5.5%	2.8%	32.1%	26.6%	15.6%	8.3%	5.5%	
総合	2	2	6	3	35	29	17	9	6	
卸売	0	0	0	1	2	4	0	1	1	
建設	0	0	0	0	7	7	6	1	0	
小売	1	0	1	1	6	7	7	2	1	
サービス	0	1	1	0	3	2	0	2	2	
製造	1	1	2	1	10	8	4	3	1	
不動産	0	0	2	0	7	1	0	0	1	

上記の質問で「変わらない」が35先と一番多く、次いで「10%未満の減少」が29先、「10~19%の減少」が17先、「20~29%の減少」が9先、「10~19%の増加」・「30%以上の減少」が各6先、「10%未満の増加」が3先、「30%以上の増加」・「20~29%の増加」が各2先の回答となった。

1.については、小売業・製造業で各1先となった。2.については、サービス業・製造業で各1先となった。3.については、製造業・不動産業で各2先、小売業・サービス業で各1先となった。4.については、卸売業・小売業・製造業で各1先となった。5.については、製造業で10先、建設業・不動産業で各7先、小売業で6先、サービス業で3先、卸売業で2先となった。6.については、製造業で8先、建設業・小売業で各7先、卸売業で4先、サービス業で2先、不動産業で1先となった。7.については、小売業で7先、建設業で6先、製造業で4先となった。8.については製造業で3先、小売業・サービス業で各2先、卸売業・建設業で各1先となった。9.については、サービス業で2先、卸売業・小売業・製造業・不動産業で各1先となった。

**問 4** 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

	1. すでに上向 いている	2. 6か月以内	3. 1年後	4. 2年後	5. 3年後	6. 3年超	7. 業況改善の 見通しは立 たない			
合計（構成比）	10.1%	9.2%	14.7%	22.0%	5.5%	10.1%	28.4%			
総合	11	10	16	24	6	11	31			
卸売	2	0	2	1	2	0	2			
建設	0	1	3	5	1	4	7			
小売	3	1	4	4	1	3	10			
サービス	1	2	0	5	1	1	1			
製造	2	4	4	8	1	3	9			
不動産	3	2	3	1	0	0	2			

上記質問で、「業況改善の見通しは立たない」が31先で一番多く、次いで、「2年後」が24先、「1年後」が16先、「すでに上向いている」・「3年超」が各11先、「6か月以内」が10先、「3年後」が6先との結果となった。1.については、小売業・不動産業で各3先、卸売業・製造業で各2先、サービス業で1先となった。2.については、製造業で4先、サービス業・不動産業で各2先、建設業・小売業で各1先となった。3.については、小売業・製造業で各4先、建設業・不動産業で各3先、卸売業で2先となった。4.については、製造業で8先、建設業・サービス業で各5先、小売業で4先、卸売業・不動産業で各1先となった。5.については、卸売業で2先、建設業・小売業・サービス業・製造業で各1先となった。6.については、建設業で4先、小売業・製造業で各3先、サービス業で1先となった。7.については、小売業で10先、製造業で9先、建設業で7先、卸売業・不動産業で各2先、サービス業で1先となった。

**問 5** 現下のコロナ禍において、貴社では、資金繰り以外の事業計画・戦略等の策定・実行支援として、地域金融機関に求めることはありますか。求めることがある方は、1～9の中から3つまで選んでお答えください。

	1. 各種補助 金・助成金 等の活用支 援	2. ビジネスマッチ ング・顧客紹 介	3. 各種専門家 や専門機関 との連携支 援	4. 人材獲得育 成・人材派 遣の支援	5. IT化・デジ タリ化への支 援	6. 新分野進 出・業態転 換の支援	7. 事業継続計 画（BCP） の策定支援	8. 事業承継・ M&A支援	9. 円滑な廃業 へ向けての 支援	0. 資金繰り支 援以外に求 めるものは ない
合計（構成比）	34.3%	13.3%	5.5%	7.2%	7.7%	8.8%	3.3%	3.3%	1.1%	15.5%
総合	62	24	10	13	14	16	6	6	2	28
卸売	6	4	1	2	0	1	0	0	0	3
建設	7	4	1	5	1	2	1	4	0	6
小売	19	3	4	1	6	5	4	2	1	3
サービス	8	5	0	2	3	0	1	0	0	1
製造	19	7	3	3	3	5	0	0	1	9
不動産	3	1	1	0	1	3	0	0	0	6

上記質問で、1.が62先で一番多く、次いで、0.が28先、2.が各24先、6.が各16先、5.が14先、4.が13先、3.が10先、7と8.が各6先、9.が2先の回答となった。

1.については、小売業・製造業で各19先、サービス業で8先、建設業で7先、卸売業で6先、不動産業で3先となった。2.については、製造業で7先、サービス業で5先、卸売業・建設業で各4先、小売業で3先、不動産業で1先となった。3.については、小売業で4先、製造業で3先、卸売業・建設業・不動産業で各1先となった。4.については、建設業で5先、製造業で3先、卸売業・サービス業で各2先、小売業で1先となった。5.については、小売業で6先、サービス業・製造業で各3先、建設業・不動産業で各1先となった。6.については、小売業・製造業で各5先、不動産業で3先、建設業で2先、卸売業で1先となった。7.については、小売業で4先、建設業・サービス業で各1先となった。8.については、建設業で4先、小売業で2先となった。9.については、小売業・製造業で各1先となった。0.については、製造業で9先、建設業・不動産業で各6先、卸売業・小売業で各3先、サービス業で1先となった。